

会報 伯方

いよいよ開催迫る！

第2回定期総会&懇親会

8月にご案内をお送りしておりますので、皆さんすでにご承知おきと存じますが、あらためて、定期総会&懇親会のご案内と経過報告をさせていただきます。

今回は、案内を257通発送し、9月15日現在で、返信が約5割の122通（うち不達は12通）。うち出席が34名（今治市関係者は含まず）、欠席が88名で、前回とほぼ同じぐらいの出席者数となっています。

今回も、今治市からは、越智市長、長野伯方支所長、片上市民まちづくり推進課係長、そして中村市議会議員にご臨席を賜ります。

まだご返事を頂いてない方は、今からでも構いませんので、10月3日までにハガキの返送をお願いします。当日の飛び入り参加も大歓迎です。ぜひひとりでも多くの方のご出席をお待ちしております。

日時：平成20年10月12日（日）

午後1時～午後3時（受付12時30分開始）

会場：ホテルメトロポリタンエドモント

（JR飯田橋駅より徒歩5分）

懇親会会費：男性7千円、女性6千円

第2回伯方会総会&懇親会開催に寄せて

伯方会 副会長 中村 晋

伯方会の皆さん、こんにちは。たまには、伯方島に帰っていますか？申し遅れました、私は、昭和38年に、伯方島を巣立った、中村と申します。北浦の出身です。自己紹介を兼ねて、ご挨拶をさせていただきます。

私は、上京して42年間、警視庁に勤務し、定年退職後も、嘱託として警察博物館でお世話になっております。私は、38年間警視庁音楽隊に在籍し、演奏活動をしておりました。おもえば、西伯方中学校音楽部で、今岡博之先生に、初めてトランペットを教わったのが、音楽が大好きになるきっかけでした。そして、多感な少年期を、風光明媚な伯方島で育ったことが、私の音楽に対する感受性を養ったと確信しています。今岡先生作曲の、西伯方中校歌の旋律と、伯方島の風景が私の音楽の原点であります。先生は、生徒たちに歌を唄わせるとき、歌詞でなく、階名（ドレミファ）で唄わせておられました。これは、音感を、知らず知らずのうちに身につける最良の教育であったと感謝しています。



私も、警視庁音楽隊在籍中に少しばかりの作曲活動をしました。警視庁の警察官が、観閲式で分列行進するときに演奏される、「警視庁行進曲」が、私の代表作です。この曲は、伯方島の、激しい潮の流れ、柔らかい風、温かい人情などを考えているうちに自然に浮かんできた旋律です。この曲は、警視庁が存続する限り、使われる曲ですので、とても光栄に思っています。



私は、伯方町で生まれたことを誇りに思うと同時に、私を育ててくれた伯方の自然に、心から感謝しています。そして、伯方町が、今治市伯方町として、ますます発展し続けることを、祈念しています。

3年ぶりの伯方会総会が近づきました。皆様と伯方島のことを語り合えることを、楽しみにしています。

水軍と伯方

白石 剛(木浦出身、東京在住、昭9年生)

“しまなみ海道”が完成して以来は、福山・尾道から此の道を通って伯方へ帰省するのを毎年楽しみにしています。伯方 IC から島循環バス(か車)に乗り有津道下で一旦降ります。見近島・鶏小島の間にも留まる蒼の汐の美しさに見惚れ、遠目にみえる能島と島を取り巻く力強い潮流に暫し見入ります。

そして15世紀 能島の敷地一杯に聳えた四層の水軍城砦が今もあるが如く幻想します。我にかえって能島村上水軍の菩提寺でもある木浦大深山禅興寺で 両親親族世話になった伯叔父伯叔母の墓参をします。禅興寺境内からほんの少し離れて在る楠木の太木と 500年来の墓石群に取り囲まれて眠る二代の能島城主・村上雅房夫妻の塔石に立ち寄り一礼をすると心が満たされ 私の墓参帰省は終了です。

一、二の親戚に挨拶を済ませると木浦港に出て又思うのです。かつて禅興寺と三島神社で祈願を済ませた水軍戦士達は 此の港などから出動して行ったのだと。そして毎回私は因島行きの定期船で帰京の途につきます。

祖父の家業製塩業を継ぐ為 広島呉から呼び戻された父母に伴われて、私は小学校入学直前木浦に帰り小中学校時代の9年間 島から出ることなくお陰で良い時を過ごしました。

太平洋戦争後 町役場側か小学校校門近くに出来た「文化会館」で館長の俳人・阿部里雪さんにお会いしました。戦後出版物も乏しい当時 本好きだった一少年に親切にも貴重な御蔵書を閲覧させて下さり、不思議なことに村上水軍の話や資料提示迄して下さいました。夢想好きでもあった私は身近な此の地の水軍のロマンに驚き、捉われ、感動したのでした。因島、能島、来島三軍の頭領能島村上武吉の戦略や 伯方全島と島民を常備兵とし又軍船造船所・食料や物資供給基地として島を整備した事、九州博多の豪商の警固をも受け持ち 東アジアに迄進出した事、或いは栄光から挫折への軌跡等々。

昭和39(1964)年、上京して1年余りの私は、先輩方設営による「伯友会」に初めて出席させて頂きました。馬越旺輔会長、松本芳翠先生、向井一男七段、馬越憲一社長さんほか 錚々たる先輩方を含めて 活力に溢れた40余人の集まりでした。(この会の内容は 会報伯方2号記事が面白いので御参照を!) 伯方から遠く離れた関東に居られるこの先輩方は 謂わば現代の かの水軍の将であり、熟達の将兵方なのだ とつさに気付き 深く印象に残ったのでした。

企業戦士となっても変わることなく細々と私は水軍歴史探訪を楽しみました。やがて平成4年 思いがけない贈呈本を島外の私達にも伯方町長さんから賜りました。御存知、伯方出身直木賞候補作家 原田八束さんの長編大作『虹と落日』(初出・神戸新聞)が描く能島水軍の栄光と挫折、若武者六郎太の知力と活力に心を時めかせ自らも活力を貰いました。又この頃 10 数年間 技術上の業務があり年数回の渡航に際しては、当時九州博多在住の直木賞作家 白石一郎さんの海と水軍シリーズを都度持参して、機上の憂さと着地で始まる交渉事への緊張感を払いました。共に人間への暖かい視点と応援歌があるのです。

伯方会の若い諸兄、未読でしたら一読をお薦めいたします。感謝。

伯方会・第3期決算書

自 平成19年9月1日～至 平成20年8月31日

科 目	予算額	決算額	備 考
I. 前期繰越金 (A)	152,969	152,969	
II. 収入の部			
1) 賛助金収入	60,000	293,000	※詳細は、次ページを参照 利子
2) その他収入	21,000	104	
当期収入合計 (B)	81,000	293,104	
III. 支出の部			
1) 会報作成・発送費用	78,000	69,018	280部作成、264通発送
2) 総会案内作成・発送費	39,000	37,306	257通発送
3) 手数料	0	5090	賛助会費振込手数料負担
4) 雑費		1,544	領収用はがき、ファイル
5) 予備費	10,000		
当期支出合計 (C)	127,000	112,854	
当期収支差額D (B-C)	▲46,000	180,250	
次期繰越金E (A+B-C)	106,969	333,227	

第3期の伯方会決算を上記の通り報告します。

2008年9月10日

伯方会 会長 渡邊一郎

以上の通り、相違ないことを報告します。

2008年9月14日

伯方会 監事 田窪吉彦

※ 第4期(平成20年9月1日～平成21年8月31日)以降の予算(案)

については、10月12日の第2回定期総会において提案させていただきます。



会報・第2号について、下記の通り訂正してお詫び申し上げます

○6ページ「紅茶専門店ディンブラ」本文7行目

<誤> 店は焼き立てのアメリカンワッフル紅茶の店の特徴は、他のコーヒー専門店や…

<正> 店は焼き立てのアメリカンワッフルといつも鮮度の良い紅茶を楽しんでいただけです。

紅茶の店の特徴は、他のコーヒー専門店や…

賛助会費の納入 どうもありがとうございました

平成 20 年 1 月～8 月末日分

青木 誠	浅海澄江	馬越 滋	杉村徳子	田窪和昭
中谷作夫	深見輝基	阿部峰子	森本茂利	山岡卓也
石村晶子	浮田瑞穂	馬越通孝	馬越泰子	織田博史
白石 彌	野間知紀	橋本芳子	藤井美彦	赤瀬喜志夫
村上賢三	村上允一	野間 学	安田康子	山岡文博
馬越健児	阿部一二	磯淵 猛	馬越正通	甲斐和子
楠橋照明	佐藤和美	田窪賢雄	福羅義郎	白石 剛
山本春雄	松崎大三	田窪一博	土居幸仁	渡辺正彦
渡邊一郎	村上晃一・直枝	村上松子・良三	村上勝信・しをり	
田窪吉彦・由美子				

以上 46 件 293,000 円

※掲載にあたっては、順不同で敬称を省略させていただきました

名簿の整備にご協力ください

今年初めに会報第 2 号を、8 月に総会の案内をお送りしたところ下記の方について、不達で戻ってまいりました。

もし転居先等ご存知の方がありましたら、この会報の最終ページにあります連絡先へお知らせいただければ幸いです。

また、新しい会員の方も募集しております。お知り合いやご親戚等で、関東にお住まいの方がありましたら、ぜひご紹介ください。

榊原健也	阿部恵子	岩本法子	中村宗久	島田ヒロイ
楠橋候介	田窪 司	田窪敬一	瀬古美子	砂川まなみ
田窪重則	中川 博	白石勝義	寺下信之	滝本比呂子
山本智弘	神原健也	野間幹弘	正岡勝彦	長野エル子
今岡 勝	村上 茂	中野一太	白石芳巳	岡本今日子
村上五郎	河野恵子			(順不同、敬称略)

飲食店経営 阿部憲二郎さんを訪ねて

平成 20 年 7 月 18 日金曜日の夜、田窪吉彦監事、渡邊一郎会長、中村晋副会長、筆者の 4 人で北区王子にある中華料理店「桃園園」を訪ねました。

社長の阿部憲二郎氏は北浦の出身で、北区王子で中華料理店「桃園園」とイタリア料理店「そふりっと」を経営されています。

当日は、蒸し暑い真夏日でしたので、まずは生ビールで乾杯、「桃園園」のおいしい料理を肴に郷里の話に華を咲かせました。

さて、「桃園園」と言えば、懐かしく思い出される方も多いのではないのでしょうか？

と言いますのは、平成 8 年 7 月に開催された第 1 回関東伯方高校同窓会の総会 & 懇親会の会場は、何とこの「桃園園」だったのです。右は、その時の写真です。

東京にお住まいの方ならば、北区のシンボルと聞けば「北とぴあ」がすぐに思い浮かぶのではないのでしょうか。「桃園園」と「そふりっと」は、JR 京浜東北線王子駅から徒歩 2 分にある「北とぴあ」への通り道、京浜東北線のガード下という、まさに駅前の一等地にあり、「北とぴあ」でコンサートやお芝居などの興行がある日は特に混雑するそうです。私たちがお邪魔した日は、興行はない日でしたが、駅に近いので、広い店内のそこ彼処には、勤め帰りのサラリーマンやお出かけ帰りの家族連れが、入れ替わり立ち代わり夕食を楽しんでいました。厨房を預かるのは、銀座アスターなどの名店に居た皆さんで、味は保証つきです。定食が多く値段も良心的で、阿部さんの人柄がそのまま表れた、心も懐もあつたかくしてくれるまさに庶民の味方を地で行くようなお店でした。

(文責：土居幸仁)



右から 中村 晋 氏 田窪吉彦氏 阿部憲二郎氏
渡邊一郎氏 筆者

北とぴあは、北区の産業の発展と区民の文化水準の高揚を目的として建設された北区のシンボルです。館内には多彩な施設をもち、ホール、各種会議室、研修室、音楽スタジオ、トレーニングルーム、さらに産業情報センターや消費生活センターが整った、産業と文化の拠点です。最上階の 17 階は展望ロビーになっており、南・東・北、三方向の景色を楽しむことができます。

出会いに恵まれた五十年

「桃園」「そふりっと」オーナー

北とぴあ通り商好会 代表 阿部憲二郎



ほんの2年のつもりが…

阿部さんは、昭和10年、北浦に塩田をもつ浜旦那と呼ばれる富裕な家庭に生まれました。伯方高校を卒業後、父親に「2年ほど東京のメシを食ってこい」と言われ、東京は王子の「不二泉」で働くことになり、以来50年ずっと北区暮らしとのこと。

不二泉での出会い

不二泉は、レストランの経営と洋菓子や和菓子を作る大きな会社で、奥さんとはここで出会い、この奥さんの伯父さんが社長さんでした。その後の人生にとって大きな鍵を握っていたのが、奥さんとこの伯父さんとの出会いだったようです。

ラーメン屋「仙台屋」を引き継ぐ

不二泉で洋食屋の店長をしていた昭和59年、ひよんなことから、王子のラーメン屋「仙台屋」を引き継ぐことに。借金を抱えてのスタートで、毎日朝9時から終電のお客さんが入る夜中の2時半ごろまで、立ってご飯を食べながらの働きづくめだったそうです。奥さんが元気でやってくれたから何とかやってこられたと、感謝の弁。

駅前の一等地に「桃園」を開店

平成元年には、桃園を開店。よくこんな駅前の一等地に開店できましたねと尋ねられると、阿部さんは、伯父さんがすごい人だったからと謙遜されましたが、そんな伯父さんが労を執ってくださったのは、やはり阿部さんの人徳に因るものでしょう。

ついた名前は「北区の環境大臣」

阿部さんは、北とぴあ通りの商店や銀行で作る美化ボランティア団体「北とぴあ通り商好会」の代表を務めています。毎日、暇を見つけては、駅前の自転車を片付け、道路を箒で掃いています。阿部さんたちの尽力で、駅前には花のプランターが置かれ、放置自転車がなくなったそうです。いつの間にかついた名前は、「北区の環境大臣」。

今に生きる島のおじいさんおばあさんの教え

「大きい石があったらどけとけよ」と阿部さんは、島のおじいさんおばあさんによく言われたそうです。今の自分の根っこにあるのは、そんなおじいさんおばあさんの教えなんだよなあと教えてくれました。

(文責：土居幸仁)

中華料理店	桃園	TEL 03-5390-1770
イタリア料理店	そふりっと	TEL 03-5390-1772
住所	東京都北区王子1-10-9 (北とぴあ通り)	
営業時間	11:00~22:00	
定休日	特になし (お盆、年末年始のみ休業あり)	

今治市伯方支所総務課より毎月「広報今治」が届き、その中に「伯方だより」が入っています。いつも、ふるさとの懐かしい情景を思い浮かべながら読んでいます。感謝申し上げます。

ここに、「伯方だより」第39号（4月1日発行）から44号（9月1日発行）の中から身近な情報を会員の皆さんにご紹介させていただきます。

- 第11回瀬戸内海しまなみ海道少年野球親善交流大会：2月23日～24日、県内外から39チームが参加し、伯方マリズが準優勝しました。
- 新消防車配備・・・3月5日、今治市消防本部より伯方方面隊第2分団（有津）、第3分団（伊方）、第4分団（北浦）に新消防車が1台ずつ配備されました。
- 入園式・入学式・・・4月1日に伯方中学校と西伯方中学校が統合され、新生伯方中学校が誕生、4月9日に統合記念式典が開催されました。
- 北浦で春市・・・4月19日～20日で、喜多浦八幡大神神社境内にある芝居小屋で恒例の“春市”が催され、大勢の観客が訪れました。
- スポーツフェスティバル・・・伯方島の初夏の恒例行事「スポーツフェスティバル」が5月18日に伯方小学校（旧伯方高校）グラウンドで開催されました。
- 第31回理事長杯争奪ソフトテニス大会・・・4月13日、尾道市で開催され、近隣市町から150人の選手が参加。伯方町からは、伯方ソフトテニスメンバーが参加し、一般ダブルス部門で男女共に優勝するという快挙を成し遂げました。
- 2008 しま祭り in はかた・・・8月13日、伯方ビーチ周辺を会場に「2008 しま祭り in 伯方」を開催。県内外から約2万8千人もの人が訪れ、野外コンサートや約5,400発の花火を楽しみました。
(文責：渡邊 一郎)

2008年7月31日現在の伯方地区人の動きは、人口=7,447人 世帯数=3,058戸

ITSS じんろく堂 http://www.itssco.net/hp_jinrokudo/ に注目!

会長の渡邊一郎氏が運営する「iTSS じんろく堂」というホームページには、「地域コーナー」があり、伯方島や伯方会が紹介されていますので、ぜひアクセスしてください。また、グーグルで「じんろく」と検索していただくと、「じんろく会」か「iTSS じんろく堂」がトップに出ます。「じんろく」って何という方、「じんろく会」をご覧いただくと、なぜ「じんろく堂」なのかもわかると思います。

◇発行：「伯方会」会長 渡邊一郎

◇連絡先：〒193-0845 八王子市初沢町 1299 番地 303 号 渡邊一郎方

電話：042-668-3990 FAX：042-664-8918

E-mail：Ichiro.W@itssco.net